

罷業の處々に發生して社會の平和を破るは、時勢の變  
轉と思想の動搖とは今之徒に舊慣に拘泥して以て兩者  
の協調を期待するを許さず、須く時代の推移人心の歸向  
に察し法規の設くべきは之を設け國家の施設すべきは  
之を施設し、事業主は勞務者の人格を尊重して其の生活  
改善と能率増進の爲に最善の力を盡し、勞務者亦自ら修  
養鍛錬の功を積みて其の地位の向上を期し、相共に反省  
奮勵する所なきべからず、現時歐米諸國に於ける社會  
政策的施設は事頗る多岐に亘るも其の實績必ありし遺  
憾なしと謂ふべからず、乃ち之を我國に施すに當ては特  
に我國情民習に照して參酌採排其の宜しきを制せざる  
べからざるは固より論なき所なり

本會の設立は之に依て以て自ら一切の社會政策的事業

に當らむと欲するに非ず、期する所は一に利弊得失を研  
究調査し以て時勢に適應する施設の實現を圖るに在り  
刻下喫緊の案件たる勞働問題の解決に關しては先づ現  
時の資本勞働の關係を考察し本會自ら實行すべきは之  
を實行し政府若は公共團體の施設を要するものは之を  
要望し事業主の企畫に待つべきは之を促し中正不偏專ら  
奨励し勞務者の奮勵を促すべきは之を促し中正不偏專ら  
時代の要求を大觀し以て健全なる社會政策の樹立を期  
し僱主勞務者齊しく其の所を得相共に戮力して社會の  
福利を増進せんことを欲するに外ならざ故を以て本會  
の會員は廣く之を社會の各方面に求め互に胸襟を披瀝  
して以て資本勞働の協調に努力せんことを期す庶幾く  
は時代の犬勢に順應して國家の進運に貢獻するを得む